



いつもありがとう♪

住み慣れた地域で
安心して暮らすためのお手伝い

美甘地区でお弁当を配達する配達員の大塚さん(写真右)

美甘地域で 給食サービスを開始!

真庭市社協は、真庭市から「真庭市高齢者等給食サービス事業(以下給食サービス)」を受託し、北房・勝山・美甘・湯原・蒜山地域でサービスを提供しています。

この給食サービスは、調理が困難な高齢者世帯等に対して、サービスを実施することにより、健康状態の把握・孤独感の解消・安否確認を行う事業です。

美甘地域では、令和5年1月から、給食サービスを開始しました。ボランティアグループ「水仙の会」が毎週水曜日、事業者が作るお弁当を月・金曜日に提供します。

3月6日(月)は、11食のお弁当を美甘地域の利用者にお届けしました。

配達員の大塚さんは、「お元気ですか?」と利用者の方へ声掛けを行いながら、お弁当を届けていました。

利用者の声

- ・お弁当の回数が増えたので、助かっています。
- ・いつもありがとうございます。おいしくいただいています。



毎週水曜日は、ボランティアグループ「水仙の会」によるお弁当作りが行われています。

◆真庭市高齢者等給食サービスの利用方法◆

○利用対象者

在宅のおおむね65歳以上の単身世帯、高齢者世帯及びこれに準ずる世帯等で、安否確認が必要及び食事の調理が困難な方。

○利用料

1食あたり 450円

○申請・お問い合わせ先

真庭市高齢者支援課または最寄りの振興局への申請が必要です。申請後に審査があります。
※落合・久世地域は他事業者が実施しています。

寄付金で地域の福祉活動を応援!

〔令和5年度地域福祉活動団体助成事業(申請団体)〕

助成団体:9団体

助成総額:1,020,000円

真庭市社協は、皆様から寄せられた善意のご寄付を活用し、市内の支えあい活動やボランティア活動の充実を目的に「地域福祉活動団体助成事業」を実施しています。令和5年度助成申請団体の活動と、団体からのありがとうメッセージを紹介し、活動紹介

富原福祉のむらづくりボランティアグループ(勝山) 210,000円



★配食サービス(年9回)

♥皆さんが笑顔になってもらえるお弁当をつくっています。

落合ヘルスボランティア連絡協議会(落合) 194,000円



★季節配食サービス(年4回)

♥ご利用されている方に季節を感じてもらえるお弁当を作っています。いつも美味しいと喜んでいただいています。

子育て応援隊(蒜山) 179,000円



★子育てサロン(月2回) 機関紙の発行(年10回)

♥助成金をありがとうございます。いつも親子で楽しい時間を過ごさせて頂いています。

月田ボランティアグループ(勝山) 137,000円



★配食サービス(年10回) 小学6年生と交流(年1回) *高齢者宅と一緒に友愛訪問

♥月田地域の福祉増進に寄与するため、大切に使わせてもらっています。

北房更生保護女性会(北房) 100,000円



★配食サービス(年2回) 子どもとの交流事業(年4回)

♥みなさんが楽しみに待っていてくださるおはぎを、民生委員さんに協力いただき、春と秋に届けています。

どーなつの会(市内全域) 81,000円



★寄せ植え、陶芸等(月1回) 機関紙発行(年7回)

♥会の負担だけでは難しい行事を行うことができ、ありがたく使わせて頂いています。

高次脳機能障害家族会「おしゃべり会」(市内全域) 62,000円



★おしゃべり会定例会(月1回) 研修会(年2回)

♥高次脳障害でお困りの方、ご家族の方は、お気軽にお越しください。

手作りおもちゃボランティア「チャチャ」(久世) 29,000円



★手作りおもちゃ作り(月2回)

♥布で手作りのおもちゃを作製しています。「あいうえお」のカードを並び替えて遊びながら、文字を覚えてもらえたらと思います。

真庭市蒜山地区福祉運動会実行委員会(蒜山) 28,000円

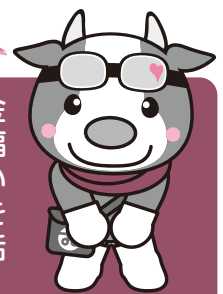


★福祉運動会の実施(年1回)

♥地域の福祉団体や小学校等、13団体による実行委員会で企画し、30年以上続く地域に根付いた行事として開催しています。

ありがとうございます

皆様からお預かりした寄付金は、当助成事業のほか、貸出用福祉車両の整備、サロン等つどいの場作り、生活困窮者の支援をはじめとした市内の地域福祉活動に活用されています。



皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

〔敬称略・受付順〕

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 二月二十八日

合計 九十四万五千元

〔本所〕

- 滝本 聖人(三 阪 忌明け)
- 桑井 喜現(多 田 香典返し)
- 猪頭 由美(目 木 忌明け)
- 川端よね子(目 木 見舞返し)
- 近藤 晶彦(惣 香典返し)
- 中山 淳輔(余野上 香典返し)
- 中山 淳輔(余野上 忌明け)
- 堀本 利幸(久 世 香典返し)
- 妹島 慶和(多 田 香典返し)
- 星原 芳信(草加部 忌明け)
- 片山 祐介(久 世 香典返し)
- 牧 秀昭(樫 東 香典返し)
- 牧 秀昭(樫 東 忌明け)
- 江原 廣宣(久 世 香典返し)

〔北房支所〕

- 岡本 熊夫(上水田 香典返し)
- 坂井 晴男(下中津井 香典返し)
- 中屋 正明(下中津井 香典返し)
- (株)ミヤタライフサ(上水田 篤志寄付)

〔落合支所〕

- 松下 栄子(吉 忌明け)
- 石井 久彰(上市瀬 香典返し)

木下 善夫(下 方 香典返し)

木下 善夫(下 方 忌明け)

岡本 直子(下市瀬 香典返し)

片岡 香代(下市瀬 香典返し)

難波 秀臣(鹿 田 香典返し)

谷口 泰江(上河内 香典返し)

吉原 孝政(一 色 香典返し)

坂本加壽恵(鹿 田 香典返し)

瀬島 文一(田 原 香典返し)

瀬島 文一(田 原 忌明け)

池田 和巳(下 方 香典返し)

池田 和巳(下 方 忌明け)

菱川 輝夫(乘 原 香典返し)

菱川 輝夫(乘 原 忌明け)

今石 好訓(日 名 香典返し)

築澤 修(中 見舞返し)

村岡 武一(西河内 香典返し)

岩元 利男(江 川 香典返し)

松本 鈴子(眞 賀 香典返し)

植田 浩史(月 田 香典返し)

原田 万政(横 部 香典返し)

原田 万政(横 部 忌明け)

山根 忍(山久世 香典返し)

竹脇 一(若代 香典返し)

山浦浩一郎(三 田 香典返し)

船津 茜本(郷 田 香典返し)

頭應 智之(月 田 香典返し)

寺田 作江(美 甘 香典返し)

原三保子(美 甘 忌明け)

〔湯原支所〕

雄龍 敏(久 見 香典返し)

雄龍 敏(久 見 忌明け)

池田 勉(田羽根 香典返し)

平中 一実(豊 栄 香典返し)

長良 哲也(本 庄 香典返し)

大熊 昭(都喜足 香典返し)

前嶋 宏子(禾 津 香典返し)

田中 百代(湯原温泉 見舞返し)

三谷 浩一(本 庄 香典返し)

伊井 邦雄(見明戸 香典返し)

〔中和支所〕

西村 孝治(赫山下和 香典返し)

廣畑 晴彦(赫山吉田 香典返し)

〔八束支所〕

藤本 昌司(赫山中留 香典返し)

〔川上支所〕

石田 弘(赫山上留 香典返し)

筒井 智里(赫山上徳山 香典返し)

池田 学(赫山西茅部 香典返し)

令和4年度 ふるさと会員一覧

〔敬称略〕(2月28日)

池元 真吾(大阪市)

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。



研修会を開催 真庭市ボランティア 連絡協議会

2月28日(火)、勝山文化センターで、真庭市ボランティア連絡協議会の研修会を開催しました。真庭市内のボランティア活動者56名が参加し、「川辺復興プロジェクトあるく」の榎原聡美代表の講演を聞きました。この団体は、平成30年の西日本豪雨災害で被災した倉敷市真備町川辺地区で、安心して暮らせるまちづく

りや災害の風化防止を目的に活動しています。榎原さんは「西日本豪雨から学ぶ 被災者が伝える大切な人を災害から守るための防災」と題した講演の中で、発災時の川辺地区の様子や、自らの避難体験を写真や動画を交え、話されました。

また、災害に備えて正しい知識と情報を得ること、いつ・誰と・どこに避難するか決めておくこと、避難時に声を掛け合うことのできる地域づくりの重要性と「あるく」での実践を説明されました。



研修会の様子

心配ごと相談所(4月の予定) ※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	27日(木)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	13日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	26日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	7日(金)	13時~16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	11日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	20日(木)	
八束(八束老人福祉センター)	7日(金)	9時~12時

※秘密は固く守られます。電話 (0867) 42-1005 FAX (0867) 42-2263

地域のつながり、広げよう ～目木地区で住民座談会を開催

真庭市社協では、地域住民自らが地域課題を
発掘し、その課題に対する取り組みを協議して
いくために、今年度から各支所で住民座談会を
実施しています。

3月17日（金）、目木勤労者研修センターを会
場に米来地区の住民座談会を開催し、米来地区
社協役員や自治会長、ふれあいいきいきサロン
代表者、社協職員等計19人が参加しました。

今回の座談会では、3つのテーマについて協
議を行いました。

- ①新しく転入される方や、アパート住まいの方
とのコミュニティのつながり、関わりの輪を
広げる方法
 - ②集いの場サロンの活動状況や課題、新たな集
いの場づくりについて
 - ③各地区の防災への取り組みについて
- 上記について、各地区でグループワークを行
い、他地区の活動の状況や課題等を共有しました。

各地域の状況等を共有することで、米来地区
の地域福祉活動のヒントになる事もある有意
義な時間となりました。

参加者の声

- ・サロンや防災など、何をするにも地域のつな
がり大切だと思った。
- ・今日の話合いを、今後の地区社協活動に活
かしていきたい。



住民座談会の様子

真庭市手をつなぐ親の会 バス利用講習会を実施

真庭市手をつなぐ親の会では、3月5日（日）、
公共交通機関を利用し、行動範囲を広げて自立促
進を図ることを目的とした講習会を開催しまし
た。

講習会では、真庭警察署員からバスの乗降前後
の注意点の説明を聞いた後、真庭市生活環境部く
らし安全課の職員からバス利用についての説明
や乗降の実践指導を受けました。その後、実際に
公共バス「まにわくん」運行会社の協力のもと、乗
車から下車までの一連の流れを体験しました。

また、乗車の際に困っていることや配慮を必要
とする周囲の方に知ってもらうための手
段の一つとして、ヘルプマーク（注）を活用するこ
とについて真庭市健康福祉部福祉課から説明が
ありました。

参加者から「乗り過ごしなど困った時は、運転
手さんに相談すれば助けてもらえることが分
かって良かった」など、安心したという感想が多
くあり、今後の活用の一助になると期待される講
習会となりました。



実際に「まにわくん」に乗車してみました

「たべものステーション」へ ご協力お願いします!

真庭市社協では、「たべものステーション」事
業への食品の寄付を受け付けています。

○提供をお願いしたいもの
常温で長期保存（3か月以上）できるもの
（缶詰、インスタント食品、調味料など）

令和5年度は、次の期間に食品募集
を行います。

○募集を行う期間
4月・7月・10月・12月・3月

真庭市社協窓口で受け付けています



（注）ヘルプマーク：外見ではわかりにく
い義足や内部障害、難病の方など、
支援を必要とした人が周囲に知らせ
ることができるマーク
真庭市健康福祉部福祉課で申請できます。



広報担当の つばやき 4月は多くの方が、学校や職場など気分も新たにスタートする季節ですね。私も今年こそは何か新しいことにチャレンジしてみたいと思います!



真庭市社協HP

発行所：社会福祉法人 真庭市社会福祉協議会 〒719-3201 真庭市久世2928 Tel 0867-42-1005 Fax 0867-42-2263
E-mail:m.shakyo@gmail.com
ホームページ http://www.maniwa-shakyo.or.jp